

東日本大震災を語り継ぐ —宮城県被災地から—

日時：2017年10月1日(日) 13:00～17:30

場所：南山大学 D棟 DB1教室

参加無料・事前登録不要 どなたでも参加できます。

多くの方のご参加をお待ちしています。

南三陸 2017.6.29

その時何が起ったか、命を守るとはどういうことか、震災から6年半がたった現在、被災した人々は、地域はどうなっているのか、震災を経験したお二人から語っていただきます。

そして、来場者とともに、命と地域を守るにはどうしたらいいかを意見交換し、共に考えていきます。

プログラム

13:00 挨拶 後藤 明(南山大学人類学研究所)

13:10 趣旨説明 高村美也子(南山大学人類学研究所)

13:30～14:30

「語り部タクシーとして語り継ぐ」

桜井慶哉(仙台中央タクシー運転手)

14:45～15:45

「震災から学んだこと、命を守るということ」

桜井広行(名取市観光物産協会、ゆりあげ港朝市協同組合 代表理事)

16:00～17:30

語らいの場 講演者と来場者とで共に語り合う



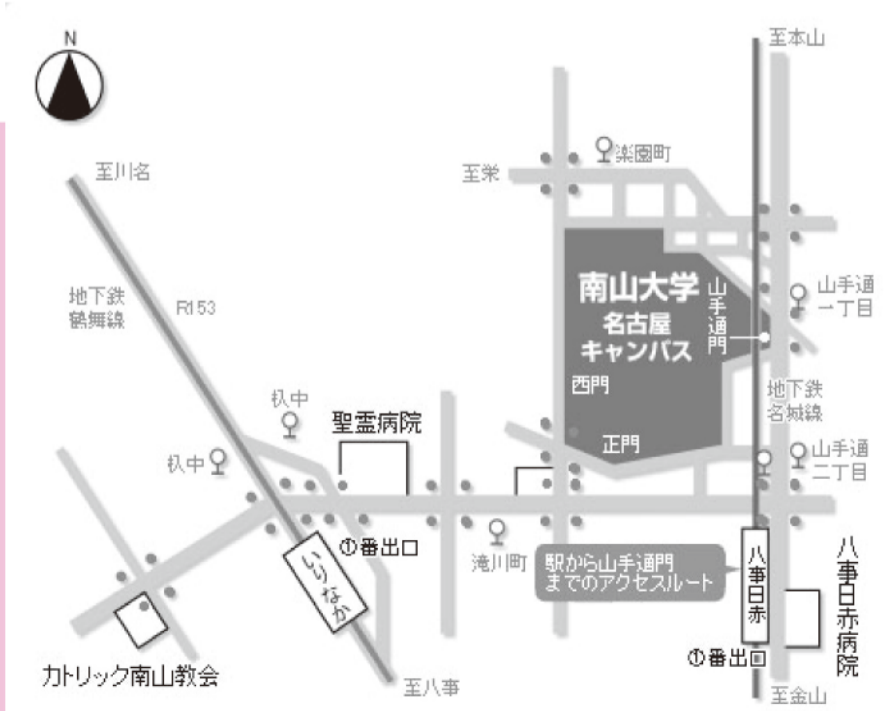
桜井慶哉氏

今年でタクシードライバー歴50年を迎えた。震災時には自身も被災し、その後、宮城県内を廻る語り部タクシーとして活躍している。



桜井広行氏

震災から2週間後、買い物難民のために朝市を再開。現在は閉上にて朝市を継続し、震災から学んだことを全国各地で講演をしている。



参加無料・事前登録不要 どなたでも参加できます。
主催：南山大学人類学研究所

お問い合わせ：E-mail: takamura@nanzan-u.ac.jp
Phone: 052-832-3111(内線 3438)

<http://www.ic.nanzan-u.ac.jp/JINRUIKEN/index.html>
Facebook「人類学研究所 Facebook」で検索

アクセス

〒466-8673 名古屋市昭和区山里町18
地下鉄名城線「八事日赤」駅より徒歩8分
D棟へは南山大学正門から直進徒歩5分